

今私達の社会は、いのち、正義、平和、自由を脅かす危険のある重大問題に直面しています。これら問題とどう向かい合うべきか、基本に立ち返って考えてみたいと思います。

# 科学者の原罪と社会的責任 — 福島原発事故の本質

講師 政池 明 (京都大学名誉教授、物理学者)

福島原発事故以来、科学技術のあり方が厳しく問われています。長い間科学は人類を幸福に導くであろうと信じられて来ました。しかし、傲慢な人類が原子力のような危険な科学技術を利用し続けることが可能でしょうか。科学の将来を論ずるにはまず人間の根源的な罪の問題を考えるべきです。義を重んじない人類は自らの知恵によって滅びに至ると考えられますが、原発事故はその前触れではないでしょうか？ 物理学者として、またキリスト者として、この問題をフォーラムに参加される皆様と共に考えてみたいと思っています。

日時 2014年 11月 1日 (土) 13:30~17:30

場所 関西セミナーハウス ※会場への地図は裏面をご覧ください。

参加費 2,000円、学生 500円 (コーヒー込み)

\*10月29日までに FAX(裏面)、電話、電子メール等でお申し込み下さい。



政池 明 MASAIKE Akira

1934年東京生まれ。京大卒業。高エネルギー物理学研究所、ボン大学、京大、福井工大、奈良産大各教授、学術振興会ワシントン・センター長などを経て、現在、京大名誉教授、ふくしま再生の会理事。専門は素粒子・原子核・宇宙線物理学。元京大キリスト教青年会理事長。無教会・東京聖書集會会員。

著書「素粒子の世界を探る」、「大学院素粒子物理学1」、「宇宙の謎を素粒子で探る」、「素粒子を探る粒子検出器」他。

現在、原発事故で生活を破壊された人々の再生に向けた活動の支援と放射能飛散記録の永久保存活動を行っています。

- ◎スケジュール◎
- |             |                  |
|-------------|------------------|
| 13:30～15:00 | 挨拶・講師紹介<br>講演・発題 |
| 15:00～15:30 | コーヒブレイク          |
| 15:30～17:20 | 質疑とはなしあい         |
| 17:20～17:30 | まとめとアンケート記入      |



## 2014年度 修学院フォーラム

### 社 会 第2回 11月8日(土)

「日本は暗い時代に向かっているのだろうか？

集团的自衛権、特定機密保護法について考える」 講師：佐藤 優(文筆家)

### 第3回 2015年1月11日(日)～12日(月・祝)

「原発をどう位置付けるか」

「環境経済学の観点から」(仮)

講師：植田 和弘(京都大学大学院経済学研究科長)

「神学の観点から」(仮) 講師：西原 廉太(立教大学副総長)

### いのち 第2回 2015年1月24日(土)

「福祉とスピリチュアリティー社会福祉の根源にあるもの」(仮)

講師：木原 活信(同志社大学社会学部教授)

### 第3回 2015年2月28日(土)

「グリーンケアを考える」

講師：高木 慶子(上智大学特任教授、上智大学グリーンケア研究所特任所長)

### 福 祉 第3回 2015年3月7日(土)

「「葬儀と墓」は誰のために、何のために～キリスト教と仏教の立場から考える」

講師：池口 龍法(知恩院僧侶)・塚本 潤一(頌栄短大准教授)

### 【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

電子メール [office@academy-kansai.org](mailto:office@academy-kansai.org)

所長代行 榎本 栄次

担当 都木かおり



\* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅までワゴン車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、北山駅のほうがタクシーを拾いやすいです。

### 2014年度 修学院フォーラム「社会」第1回 参加申込書

(フリガナ) 名 前	所 属
住 所 〒	
電話 ( ) - ( )	FAX ( ) - 携帯 ( )
電子メール :	@
通信欄 :	